

平成29年6月20日

保護者 様

倉敷市立西中学校

校長 新開 潤一

「西中学校木造校舎保全事業」の実施について

梅雨の候、保護者の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から、本校教育の推進に対し、温かいご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、PTA総会等でもお知らせしましたように、本年度から、倉敷市による「西中学校木造校舎保全事業」が実施されます。この事業は、西中学校の伝統ある木造校舎を保全するために、約3年間かけて、北校舎、南校舎の順番に大規模改修を行うものです。

すでに、昨日から運動場の北側部分への仮設校舎の建設工事が始まり、8月下旬には、北校舎にある2年生の教室や職員室などが仮設校舎へ移る予定です。

子どもたちは、今後、改修工事にともない、グラウンドが狭くなったり、教室などの配置が変わったりして、これまでとは違った多くの制限を受けながら、日々の授業や学校行事、部活動などの学校生活を送ることになります。子どもたちには「工事をしているから」「グラウンドが狭いから」など、不便さを言い訳にするのではなく、「不便だからこそ、今まで以上にがんばる」という心意気をもって学校生活を送ってほしいと思っています。

また、保護者の皆様にも、学校行事などの際には、自家用車での来校をこれまで以上に制限させていただくことになり、ご不便をおかけすることになると思います。

学校としても、できるだけ対応はしていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。